

## 最近の中国の大気汚染の状況

## 1. 2018 年の大気汚染状況（速報）

2018 年のデータについては、生態環境部から速報でしか公表されていないが、前年と比較して全国 338 都市の PM<sub>2.5</sub> 年平均濃度は 9.3%、PM<sub>10</sub> の年平均濃度は 5.3%改善（下降）した（表 1-2-1 参照）。

3 つの重点地域（北京・天津・河北省及び周辺地域（2+26 都市）、長江デルタ地域、汾渭平原）（注 1）の PM<sub>2.5</sub> の年平均濃度も減少した（表 1-2-2 参照）。また、優良天気（日平均値の環境基準を達成した日）の割合は、前年より 1.3%上昇した。

このように継続的に改善されている理由としては、これまでの大気汚染防止行動計画（2013～17 年）等の効果に加え、昨年 6 月に国務院が策定通知した「青空保護勝利戦 3 年行動計画」、同 9 月に生態環境部等 12 部門及び北京、天津、河北省等 6 地方政府が合同で策定通知した「北京・天津・河北省及び周辺地域 2018～2019 年秋冬季大気汚染総合対策攻略行動計画」、中央政府が 2015 年末より実施してきた全国環境保護査察及び昨年の振り返り査察（フォローアップ査察）による効果等が挙げられる。

北京市では優良天気の割合が 0.3%上昇した。PM<sub>2.5</sub>、SO<sub>2</sub>、NO<sub>2</sub>、PM<sub>10</sub> の年平均濃度はそれぞれ 51 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、42 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、78 $\mu\text{g}/\text{m}^3$  になり、前年比で各 12.1%、25.0%、8.7%、7.1%低下した。

（注 1）「青空保護勝利戦 3 年行動計画」の中で新たに指定された重点地域。以前の大気汚染防止行動計画では、重点地域について北京天津河北省地域、長江デルタ地域及び珠海デルタ地域の 3 地域を指定していた。

表 1-2-1 2018 年全国大気汚染の状況（速報）

	2018 年の結果	前年比	年平均環境基準値
優良天気割合	79.3%	1.3%↑	—
PM <sub>2.5</sub> 濃度	39 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	9.3%↓	35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
PM <sub>10</sub> 濃度	71 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	5.3%↓	70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
O <sub>3</sub> 濃度	151 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.3%↑（悪化）	—
SO <sub>2</sub> 濃度	14 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	22.2%↓	60 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
NO <sub>2</sub> 濃度	29 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	6.5%↓	40 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
CO 濃度	1.5 $\text{mg}/\text{m}^3$	11.8%↓	—

出典：2019 年 1 月 7 日生態環境部プレスリリース（以下の WEB サイト参照）

[http://www.mee.gov.cn/xxgk2018/xxgk/xxgk15/201901/t20190107\\_688741.html](http://www.mee.gov.cn/xxgk2018/xxgk/xxgk15/201901/t20190107_688741.html)

（備考）優良天気割合とは一年を通じて日平均値の環境基準を達成した日数の割合

表 1-2-2 2018 年重点地域等の大気汚染の状況（速報）

	北京市	北京天津河北省及び周 辺地域（2+26 都市）	長江デルタ地域 （41 都市）	汾渭平原 （11 都市）
優良天気割合 （前年比）	62.2% （0.3%↑）	50.5% （1.2%↑）	74.1% （2.5%↑）	54.3% （2.2%↑）
PM <sub>2.5</sub> 濃度 （前年比）	51 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ （12.1%↓）	60 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ （11.8%↓）	44 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ （10.2%↓）	58 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ （10.8%↓）

出典：表 1-2-1 と同じ。

## 2. 2017 年の大気汚染状況

2017 年の大気汚染状況については、生態環境部が昨年 5 月 22 日に公表した「2017 中国生態環境状況公報」によると、全国 338 都市の PM<sub>2.5</sub> 年平均濃度は 6.5%、PM<sub>10</sub> の年平均濃度は 5.1%改善（下降）した（表 1-2-3 参照）。3 つの重点地域（注 2）のうち、北京・天津・河北省地域及び長江デルタ地域の 2 つの重点地域では PM<sub>2.5</sub>、PM<sub>10</sub> の平均濃度はいずれも減少した。珠江デルタ地域では基準達成の範囲内で若干増加した。

優良天気の割合は、2017 年 1 月から 2 月にかけて重度の大気汚染が継続した影響もあって全国的に前年より下がったが、2017 年 8 月に策定通知した「北京・天津・河北省及び周辺地域 2017～18 年秋冬季大気汚染総合対策攻略行動計画」の実施や、環境保護部（当時）が継続的に実施してきた全国環境保護査察による対策効果等と相まって、年平均濃度は前年より改善した。

特に北京市では優良天気の割合が 6.9%上昇したほか、PM<sub>2.5</sub> 年平均濃度は 20.5%、PM<sub>10</sub> 年平均濃度は 5.6%低下し、大気汚染防止行動計画の第 1 段階目標（2017 年までに北京市の PM<sub>2.5</sub> 平均濃度を 60 $\mu\text{g}/\text{m}^3$  程度まで低下させる）を達成した。

（注 2）大気汚染防止行動計画で指定された北京・天津・河北省地域、長江デルタ地域及び珠海デルタ地域の 3 地域。

表 1-2-3 2017 年大気汚染の状況

	全国 338 都市	北京市	北京天津 河北省地域	長江デルタ 地域	珠江デルタ 地域
優良天気割合 (前年比)	78.0% (0.8% ↓)	62.1% (6.9% ↑)	56.0% (0.8% ↓)	74.8% (1.3% ↓)	84.5% (5.0% ↓)
PM <sub>2.5</sub> 濃度 (前年比)	43 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (6.5% ↓)	58 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (20.5% ↓)	64 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (9.9% ↓)	44 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (4.3% ↓)	34 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (6.2% ↑) 基準達成
PM <sub>10</sub> 濃度 (前年比)	75 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (5.1% ↓)	84 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (5.6% ↓)	113 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (4.2% ↓)	71 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (5.3% ↓)	53 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (8.2% ↑) 基準達成
O <sub>3</sub> 濃度	149 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (8.0% ↑)	193 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (3.0% ↓)	193 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (12.2% ↑)	170 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (6.9% ↑)	165 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (9.3% ↑)
SO <sub>2</sub> 濃度	18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (18.2% ↓)	8 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (20.0% ↓)	25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (19.4% ↓)	14 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (17.6% ↓)	11 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0)
NO <sub>2</sub> 濃度	31 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (3.3% ↑)	46 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (4.2% ↓)	47 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (4.1% ↓)	37 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (2.8% ↑)	37 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (5.7% ↑)
CO 濃度	1.7 $\text{mg}/\text{m}^3$ (10.5% ↓)	2.1 $\text{mg}/\text{m}^3$ (34.4% ↓)	2.8 $\text{mg}/\text{m}^3$ (12.5% ↓)	1.3 $\text{mg}/\text{m}^3$ (13.3% ↓)	1.2 $\text{mg}/\text{m}^3$ (7.7% ↓)

出典：生態環境部が 2018 年 5 月 22 日公表した「2017 中国生態環境状況公報」により作成

<http://www.mee.gov.cn/hjzl/zghjzkqb/lnzghjzkqb/201805/P020180531534645032372.pdf>

### 3. 2013～2017 年の大気汚染状況（大気汚染防止行動計画の成果）

2013 年 1 月に発生した深刻な大気汚染を契機に、国民の関心が高まる中、国と地方省市が大気汚染に対する規制や対策を強化してきた。2013 年 9 月 10 日に国務院が「大気汚染防止行動計画」（以下、「大気十条」）を策定通知して以降、各地方省市もそれぞれの地域ごとに行動計画を策定し、汚染源解析、モニタリング、予報・警報システム、自動車対策、揮発性有機化合物対策等の分野で、段階的に様々な取組みを講じてきた。

「大気十条」に基づいたこの 5 年間の取組みを通じて、全国の大気質は全体的に改善された。生態環境部が発表した「大気十条」実施状況終了時評価結果の報告によると、「大気十条」で決定した 45 項目の重点任務全てが期限内に完了した。2013 年と比べて、2017 年の全国 74 都市の重度汚染天気の日数は平均 22 日減少し、北京・天津・河北省地域は 75 日から 28 日に、長江デルタ地域は 21 日から 3 日に減った。珠江デルタ地域は 0 日であった。

【資料 1-2】

また、全国地級及びそれ以上のレベルの都市（全国 338 都市）における PM<sub>10</sub> の平均濃度は 2013 年比で 22.7%低下し、「10%以上低減させる」という目標を達成した。

北京・天津・河北省地域、長江デルタ地域、珠海デルタ地域の PM<sub>2.5</sub> の平均濃度は、2013 年比でそれぞれ 39.6%、34.4%、27.7%低下し、「大気十条」で定められた目標を達成した。特に北京市は 6 項目の主要汚染物質の平均濃度はいずれも低下した。

表 1-2-4 は、生態環境部が毎年公表している「中国環境状況公報」に基づいて、2013 年から 2017 年までの全国 74 都市の大気汚染状況の結果をまとめたものであるが、この結果を見ると、2017 年時点で、PM<sub>2.5</sub>、PM<sub>10</sub>、SO<sub>2</sub>、NO<sub>2</sub>、CO の年平均濃度は 2013 年比でそれぞれ 35%、32%、57%、9%、32%低下した。しかし、唯一 O<sub>3</sub> の年平均濃度が 2013 年比で 20%上昇している（図 1-2-1 参照）。

表 1-2-4 2013 年～2017 年全国 74 都市の大気汚染状況

	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
PM <sub>2.5</sub> 濃度	72 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	64 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	55 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	50 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	47 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
PM <sub>10</sub> 濃度	118 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	105 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	93 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	85 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	80 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
O <sub>3</sub> 濃度	139 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	145 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	150 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	154 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	167 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
SO <sub>2</sub> 濃度	40 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	32 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	21 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	17 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
NO <sub>2</sub> 濃度	44 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	42 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	39 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	39 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	40 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
CO 濃度	2.5 mg/m <sup>3</sup>	2.1 mg/m <sup>3</sup>	2.1 mg/m <sup>3</sup>	1.9 mg/m <sup>3</sup>	1.7 mg/m <sup>3</sup>

出典：2013 年～2017 年の各年の中国環境状況公報より作成

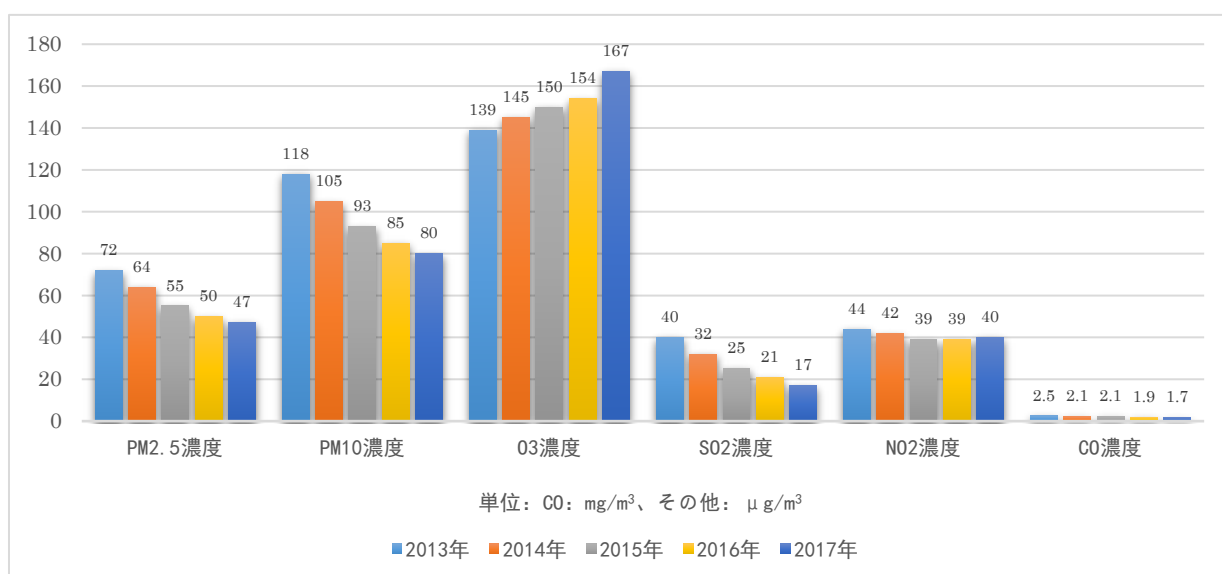


図 1-2-1 2013 年～2017 年全国 74 都市の大気汚染状況